

サポートルームってどんなところ？

東京都では、全小学校に特別支援教室（大田区での通称：サポートルーム）を設置しています。中学校でも、令和3年度より全校に設置されました。これは、児童が、コミュニケーションや気持ちのコントロールなど、学習上または生活上の課題の改善・克服を図るために、別の教室で指導を受けられる制度です。

子どもたちが、自信をもって学校生活を送ることができるよう、週に1～2時間の取り出し学習を通して支援しています。

＜個別指導＞



個々のペースに合わせ、静かな環境の中で
1対1で指導を行います。

＜小集団指導＞



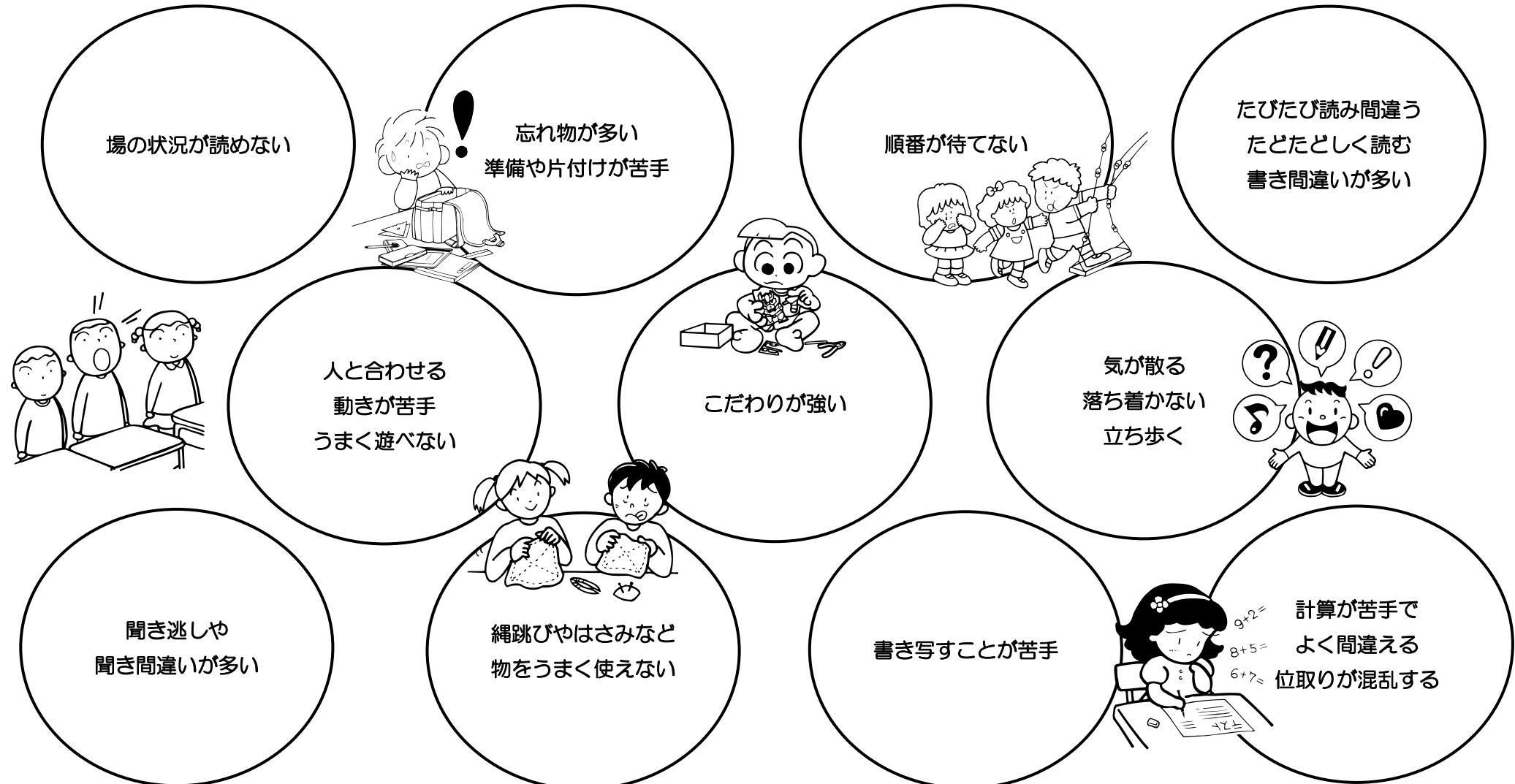
少人数のグループで協力して課題に
取り組み、コミュニケーションの取り方
を学ぶ活動を行います。

サポートルームでは巡回教員が、中富小・大森第四小・大森第一小を巡回して指導しています。
学級の時間割と調整し、週1～2時間程度決まった時間にサポートルームで学習します。
適切な支援を受けることによって、より充実した学校生活を送ることができるようになります。

※サポートルームを利用するには所定の手続きが必要となります。
まずは担任やサポートルーム巡回教員へ御相談ください。

【お問い合わせ】
大田区立大森第一小学校
03-3762-6528（代）
サポートルーム

気になること、ありませんか？



子どもの発達の過程はみな同じではありませんが、行動面や対人関係、学習面で気になることはありませんか？

保護者の育て方やしつけなどが問題ではなく、お子さんの発達の特性があるために起こっている場合があります。

サポートルームでは個々の特性に合った個別指導や、小集団指導でコミュニケーションの取り方を学ぶ活動を行います。